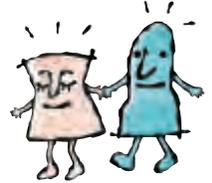


THE ライフスポーツ RIFLE SPORTS

2021

1
第446号



- 第33回全日本障害者ライフル射撃競技選手権大会
- 2020年度全日本クラブ対抗選手権大会
- 全日本選抜ライフル射撃競技大会 (G3) 男女混合リモートファイナル



スポーツクリ

toto
FOR ALL SPORTS OF JAPAN

BIG

ライフルスポーツ

巻頭言

副会長 田村 恒彦

東京2020に向けて

謹んで新春のお祝いを申し上げます。皆様におかれては、コロナ禍で各地域での感染防止に大変ご苦労されている中、本会事業へのご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。

拡大傾向にあるコロナ感染症は、まだまだ先が見えませんが、競技特性を活かし、コロナ対策を講じながら競技活動を行い、多くの人々にとって「愛されるスポーツ射撃」となるよう広く発信することが大切であり、国内での出場選手や帯同者制限、分散会場、リモートでの競技会をはじめ、諸外国とのネット上での国際親善大会の実施にも鋭意努めているところであります。

延期となった東京2020オリンピックは7月23日、パラリンピックが8月24日の開会を控え、日本代表選手を5月に決定する予定で選考会を1月から実施いたします。

東京2020では新たな歴史を創り、将来へのレガシーを残すため、日本代表候補選手は、世界で勝つための更に高い競技力を身に付けるべく、NTC射撃場での強化練習に全力で取り組んでいます。メダル獲得を目指している日本代表選手の活躍にご期待いただき、ご支援、応援の程よろしくお願いいたします。一方、東京2020開催関連やこれまでの懸案であった銃器弾薬の取り扱いに係る法規制への対応については、一定の解決と成果を得ることができました。また、若い世代の指導者、ジュリー、審判員の養成も次世代に受け継ぐことができるよう順次進めているところであります。

本年もコロナ禍の影響が続くことから、スポーツ射撃、協会組織運営の「変革」に向けて、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



今月の表紙

2020年12月11日、12日に出場各国とオンラインでつなぎ開催した、東アジアユースエアガンオンライン大会。11日には協会名誉総裁に就任された高円宮妃殿下、JOC 山下会長が都内の運営本部をご視察され、AR決勝を観戦された。(大会の様子は次号に掲載)

目次

新年のご挨拶	2
第33回全日本障害者ライフル射撃競技選手権大会	3
2020年度全日本クラブ対抗選手権大会実施報告	6
全日本選抜ライフル射撃競技大会 (G3) 男女混合リモートファイナル	11
学連だより	14

全日本ライフル射撃選手権大会 (50m ライフル) 兼全日本選抜ライフル射撃競技大会 (10mAR/AP)
 第6回 全日本小中学生ライフル射撃競技選手権大会 (BR/BP)
 第33回全日本障害者ライフル射撃競技選手権大会
 2020年度全日本学生スポーツ射撃選手権大会 第67回男子総合/第33回女子総合
 全日本ライフル射撃競技選手権大会 (50m・25m ピistol)
 第36回全日本ライフル射撃クラブ対抗選手権大会 (50m・10mSの部、SH1・SH2の部)
 全日本選抜ライフル射撃競技大会10m男女混合リモートファイナルピistol (25m) ナショナルチーム選考会③



新年のご挨拶



明けましておめでとうございます。
皆さま健やかに新年をお迎えのことと思います。

昨年はコロナに始まりコロナで終わった年でした。
暗い一年でしたが協会にとっては歴史的な慶事がありました。

協会主催の東アジアユースエアガンオンライン大会を、名誉総裁であられる高円宮妃久子殿下と日本オリンピック委員会山下会長がご視察下さいました。国体ではなく協会主催の射撃競技大会を皇室にご視察いただくのは初めての事です。

マイナーと言われてきたライフル射撃競技が、徐々にメディアにも取り上げられスポーツ世界の舞台袖に立ってきたといえるでしょう。コロナ禍にあっても射撃競技の素晴らしさ、面白さを発信して普及に努めてまいる所存であります。

本年もどうぞよろしく願いいたします。



2021年 元旦
公益社団法人 日本ライフル射撃協会
会長 松丸 喜一郎

第33回全日本障害者ライフル射撃競技選手権大会

期 日：令和2年11月7日（土）～11月8日（日）

会 場：nex ライフル射撃場

初めて全日本障害者選手権が石巻市で開催されたのは2001年のことでした。それまでビームライフル種目だけを実施していた本大会が50mおよび10m種目に拡大されて、わが国の障害者射撃に大きな一歩を刻んだ大会でした。その記念すべき場所に6年ぶりに大会が訪れました。



10m射場の射座間に設置されたアクリル板

集合開催として初めて実施した全日本選手権

新型コロナウイルスの第二波が落ち着きを見せたことを踏まえ、初の集合開催として実施する全日本選手権でした。事前に周到な対策を検討し、来場当日の検温およびチェックシートの提出、2週間前からの検温・行動履歴の提出、看護師の配置、射座内のアクリル板の設置、休憩室等のディスタンス確保とアクリル板の設置、射座の選手以外はマスク着用、会場内に多数のアルコールの設置等、多くの対策を講じました。主管の宮城県ライフ

ル射撃協会の皆様には、ご準備と状況を注視しながら競技運営と大変細かな心配りをいただきました。また、参加者の皆様にもコロナ対策にご協力をいただきました。大会運営にご尽力くださった宮城県ライフル射撃協会ならびに関係各位の皆様がこの場を借りて心からお礼を申し上げます。

アルアイン・ワールドカップへの代表追加はなし

この大会のパラリンピック種目は、2021年3月に予定されているアルアイン・ワールドカップの代表選考を兼ねて行われました。パラリンピックでは、ライフルおよびピストル種目計13種目が実施されます（表1ご参照）。この大会では13種目のうち7種目にエントリーがありましたが、残念ながらどの種目でも優勝かつ強化指定選手の基準点Cランクを超えた選手はなく、代表追加はありませんでした。2021年アルアイン・ワールドカップには現在の強化指定選手で臨む予定です。

表1 パラリンピック東京大会の実施種目

種目略号	種目名	発射弾数	性別	クラス
R1	10m エアライフル立射	60	男子	SH1
R2	10m エアライフル立射	60	女子	SH1
R3	10m エアライフル伏射	60	混合	SH1
R4	10m エアライフル立射	60	混合	SH2
R5	10m エアライフル伏射	60	混合	SH2
R6	50m ライフル伏射	60	混合	SH1
R7	50m ライフル 3x40	K40、P40、S40	男子	SH1
R8	50m ライフル 3x20	K40、P40、S40	女子	SH1
R9	50m ライフル伏射	60	混合	SH2
P1	10m エアピストル	60	男子	SH1
P2	10m エアピストル	60	女子	SH1
P3	25m ピストル	速射30、精密30	混合	SH1
P4	50m ピストル	60	混合	SH1

10m エアライフル伏射 SH1クラスで佐々木大輔が優勝

大会初日の10m 種目では、エアライフル伏射 SH1クラスの1種目だけでファイナルを実施しました。本選634.3点1位の佐々木大輔が250.1点で優勝しました。佐々木は着実に養ってきた力を発揮しての優勝で、昨年に続き二連覇です。

同 SH2クラスでは、2019年世界選手権で東京大会出場枠を獲った水田光夏が633.2点で優勝しました。エアピストル男子 SH1クラスには3名がエントリー、乱調の山内裕貴を抑え、森脇敏夫が優勝しましたが基準点547点に及ばず、アルアイン・ワールドカップ代表は逃しました。エアライフル立射 SH1クラスでは望月貴裕、同 SH2クラスでは木下裕季子が優勝しましたが、同様にアルアイン・ワールドカップ代表には至りませんでした。

ビーム種目では黒田恭亮が自由姿勢で優勝

競技2日目の日曜日には、常勝・東宏が不参加の中、ビームライフル自由姿勢で東と同じ大阪府立稲スポーツセンターの黒田恭亮が優勝、チームメイトの池口裕介が2位につけました。3位には、初出場の松本裕司が入りました。団体戦は、神戸市障害者射撃協会(佐伯、清水、松本)が優勝しました。

肘射は、SH1クラスと SH2クラスに1名ずつの参加、それぞれ佐伯龍之介と増田真美子が優勝。本大会から発射弾数が60発となったため、いずれも障害者日本記録となりました。ビームピストル SH1クラスでは、長谷部信夫を抑え、初参加の鈴木努が優勝しました。こちらも初の60初実施のため鈴木努のスコア488点が障害者日本記録となりました。

50m 伏射 SH1クラスで渡邊裕介が優勝

2020東京パラリンピックでは50m ライフ



10m エアライフル伏射 SH1クラスで優勝した佐々木大輔



ビームライフル自由姿勢で優勝した黒田恭亮



50m ライフル伏射 SH1クラスで優勝した渡邊裕介

ル伏射が正式種目として実施されます。本大会の同種目では、変化の強い風の中で、渡邊裕介が610.5点で優勝しました。家業のかじ取りをしながら空撃ちを中心とした地道な努力を続けている渡邊は確かな手ごたえを感じているようです。



コロナ対策を踏まえてのメディア取材

昨年に続き、一般社団法人パラスポーツ推進ネットワークのご支援を得て、囲み取材が行われました。コロナ対策として来場する各メディア記者にも2週間前からの体温記録を提出してもらい、かつオンラインでも囲み取材に参加できる体制をとりました。また、初めての試みとして、リアルタイムで競技のYouTube 配信を行いました。

社会あってこそそのスポーツです。小なりと言えども全日本選手権の集合開催を実現した今大会の知見をもとに、しっかり感染予防対策を講じながら一層魅力的な大会を実現していくよう努めていきたいと思います。

日本障害者スポーツ射撃連盟
事務局長 田中辰美



来場しないメディアはオンラインで囲み取材に参加した。



ソーシャルディスタンスを確保しつつ表彰が行われた。

(写真撮影：片山敬介)

2020年度 全日本クラブ対抗選手権大会実施報告

全国クラブ対抗戦実行委員会

2020年11月21-22日に茨城県営ライフル射撃場において、全日本クラブ対抗選手権大会を実施いたしましたので報告いたします。



<2019年に茨城国体が開催された茨城県営ライフル射撃場入り口>

大会概要

例年は年に3回開催（50m・10mの部2回、300mの部1回）しているクラブ対抗戦ですが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、2019年11月の全日本クラブ対抗選抜大会から1年ぶりとなりました。開催日程も通常の4日間開催から2日間に短縮とし、ファイナルは行わず、本戦の成績によって個人の順位を決定しました。

試合当日は、11月下旬としては暖かい天気となり、絶好の射撃日和でした。感染症拡大防止策として、開会式・閉会式は行わず、射撃場入場時には全員検温し、射撃場内の様々な場所にアルコールディスペンサーとアルコールシートを配置しいつでもアルコール消毒ができる環境をつくりました。射手には射撃後は速やかに射撃場を離れることをお願いしました。また、茨城県からの要請により「健康チェックシート」の記入と提出を射撃場入場者全員にご協力いただきました。各クラブチームは、メンバーが集合することを制限されたなかで、チームとしての結束を維持するためそれぞれに工夫をしていたようです。



<銃器手入室では窓を全開にして常に換気し、人数と使用時間を制限しました>

主な成績

総合団体は、「ほにゃらら」が優勝しました。1日目の競技では単独1位だったものの、2日目の競技で強豪の「神奈川シューティングクラブ」に同ポイントまで追いつかれましたが、射手の獲得点数合計で上回り、接戦を制して勝利。2位は「神奈川シューティングクラブ」、3位は「流星」。

種目別団体優勝チームは、AR60は「チーム GOGO！」(1865.0点)、AR60W は「フロッグ」(1862.8点)、FR3X40は「神奈川シューティングクラブ」(3465点)、R3X40は「栄北三銃士」(3409点)、FR60PR と R60PR は「ほにゃらら」(FR60PR 1830.8点, R60PR 1815.5点)。

個人の優勝は、AR60花川直樹選手(オール日大 633.2点)、AR60W 高橋佳侖選手(unicorn 629.8点)、R4 (AR60-SH2) 木下裕季子選手(フロッグ 613.3点)、FR3X40遠藤雅也選手(unicorn 1172点)、R3X40前田留那選手(栄北三銃士1153点)、FR60PR 山本拓生選手(unicorn 627.7点)、R60PR 山田優子選手(株式会社銀座銃砲店615.1点)。



<2004アテネ、2008北京パラリンピックに出場された木下選手は、昨年に引き続き R4種目で参戦>

その他の注目の成績として、オール日大の花川直樹選手が AR60における本戦スコア、フロッグが AR60W の団体合計点でそれぞれ日本記録が生まれました。フロッグ AR60W メンバーの森本怜花選手のコメント「この度、フロッグの団体メンバーとして参加した AR 団体戦が日本新記録として認定されたことを大変嬉しく思います。今後も個人戦・団体戦共に点数向上を目指し精進して参ります。」松本未宇選手「初めてフロッグの団体メンバーで参加させて頂き、団体戦で記録が出せて嬉しいです。今後の大会の自信につながればと思います。」生駒早織選手のコメント「10年以上、クラブ戦に出場していますが日本記録に関わることができ、とても嬉しく思います。この結果に満足せず、さらに上を目指して競技を続けていきたいです。」

今回より、新しいクラブチーム「unicorn」が参加しています。ほにゃらら、チーム SOS、オール日大、ホクリクテオー、フロッグで活躍していた選手らによるチームです。2021年度大会より各種目で団体を組み総合団体優勝することを目指しているとのこと、今後は上位の争いに加わってることが期待されます。

総合団体優勝「ほにゃらら」

「ほにゃらら」代表 濱田和也

まず初めに、コロナ禍で大変な中、本大会を開催する為に尽力していただいた茨城県ライフル射撃協会の方々、実行委員の方々、本当にありがとうございました。お陰様で感染者も出ることなく無事に大会を終えることができたことがなによりだったと思います。

今年はコロナウィルスの感染拡大により東京オリンピックをはじめ、多くの大会が中止となり、また地域や所属団体によっては練習も満足にできない環境で皆様大変苦労されていることと思わ

れます。

私達「ほにゃらら」は前回の夏の優勝時にも紹介させて頂きましたが、所属の粹組にとらわれず仲間と親睦を深め、射撃競技を楽しみながら団体優勝を目指すことを目的に結成されました。それ故に日頃の活動はばらばらですが、コロナ禍では通常時以上にチーム員の練習環境や練習量も把握できないまま本大会に臨みました。結果、優勝することができましたが、振り返ってみると前回の優勝時のように個人優勝や複数種目で団体優勝を取ったわけではありませんでした。どちらかという、各メンバーが最低限の役割を果たし、誰も大きく失点しなかったことが勝敗の別れ目となりました。これはコロナ禍において、限られた環境の中で各人が工夫をして練習を続けてきた結果だと思えます。

チーム員のコロナ禍での練習は、緊急事態宣言下にはイメージトレーニングを含めた据銃姿勢の確認、SCATTの活用、体幹強化、解除後は利用可能な射場での練習、そのまま自宅での練習継続、筋トレやランニング等の体力トレーニングといった内容です。おそらく他の射手の方々も同様の練習を行なっているかと思いますが、試合もない中でこれ続けるのはモチベーション維持が大変です。

チーム員の中には、モチベーションを維持する為に射撃ノートを他の選手とオンラインで共有することで意見交換し、目標を今年に置くのではなく、中長期的な期間で設定して、モチベーションを高める工夫をしました。

感染者がさらに増えており、練習環境が厳しい状況は続くと思いますが、また来年に向けて感染防止対策を行いながら、連覇を目指して頑張っていきたいと思えます。



<総合優勝カップを手にした「ほにゃらら」のメンバー>

謝辞

今回は、本大会にとって初めての茨城県営ライフル射撃場での実施でした。茨城県ライフル射撃協会会長遮那様、事務局藤枝様をはじめとする茨城県ライフル射撃協会の皆様には、事前の準備から大会への役員出役まで、あらゆる面でのご協力をいただきありがとうございました。コロナ禍での開催となり、感染拡大防止対策に力を入れて運営いただきました。関係者の皆様には厚く感謝を申し上げます。

本大会には、株式会社タイチタニフジ様、のんの珈琲様、株式会社銀座銃砲店様、ライフルショップエニス様からの御協賛をいただきました。ありがとうございました。

全日本選抜ライフル射撃競技大会（G3） 男女混合リモートファイナル



全日本選抜ライフル射撃競技大会が分散大会として11会場で、10月24日(土)～25日(日)で開催された。グレードは従来のG1からG3に変更された。これはルールブックに記載のある通り同一会場開催ではない為である。

その上位者を男女混合にて選抜し、11月29日(日)に4会場を結びリモートファイナル大会が開催された。

8月29日(土)～30日(日)に開催された高校生リモート大会から2大会目のリモートファイナルである。





協会としてもリモートファイナルに対して、人材と備品に関してノウハウを積み上げてきていると実感をしている。人材に関しては若手審判員の力が大きい。ルールとシステム操作に精通し問題解決能力が高いメンバーがそろったことは、今回のコロナ禍においての新たな出会いとして感謝したい。

絶えず新しい課題が与えられ、それをクリアするためにストレッチされている状況ではあるが、そのことが出会いと新たなチャレンジ

になっていることは素直に喜ぶべきであると感じている。

備品に関しても前回の大会を踏まえ、新たにスイッチャーなどを購入。スムーズな運営ができる体制は整った。本部の長瀬会場の成績はSIUS成績表に自動反映されることも運営をスムーズにさせた。

今大会も竹本タクシーさんの安定感のあるDJで開催された。

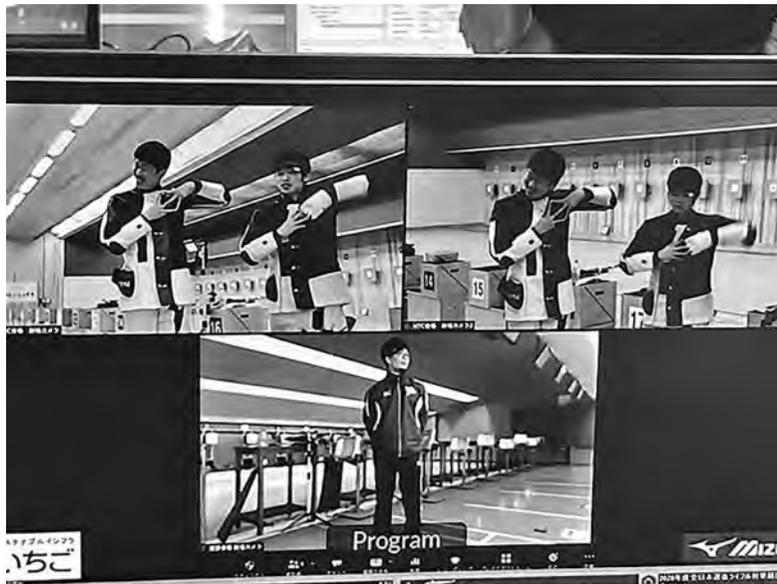
エアピストルは長瀬会場の相澤ひかる選手（警視庁）、能勢会場の森川清司選手（広島県警察）、NTC会場の園田吉伸選手（自衛隊体育学校）の3名が3会場代表として最後まで争ったことが印象的であった。結果は18発目から7発中5発10点台を出し続けた相澤ひかる選手が強さを見せつけ、結果は大差をつけて優勝！

エアライフルは、NTC会場の岡田直也選手（ALSOK）、島田敦選手（日本大学）と能勢会場の岩崎貴文選手（滋賀県スポーツ協会）の3選手の争いとなったが、12発目からTOPを譲らなかった岡田直也選手が逃げ切り優勝となった。

今大会の開催にあたり、各会場の運営にご協力頂きました皆様に御礼を申し上げます。リモート大会は、各地のご協力がなければ成立しません。本選にエントリー頂きました会場関係者の皆様にも御礼申し上げます。

協会として、新型コロナの発生にてスタートしたりリモートファイナルですが、アフターコロナ





に向けても新たな手法として確立したいと考えております。従来の1か所に集まる大会では足りがある場合が多く、また移動が遠距離になることで参加できない選手も多くいます。今回の選抜大会も G3大会ではありましたが、従来参加者の倍ほどの参加者が集まりました。

全ての試合を分散開催、リモートファイナルにすることは難しいですが、この教訓をもとにし、新たな取り組みを模索し始めております。課題も多くあります。G1を誘致して頂いている会場の事情や運営費用に関わる問題、G1として開催するためのルール上の整理など。

しかし、これからの未来を考えると今のままでは会員数の減少など問題が多くあります。

協会として、マーケティング方針と連動しながら新たな試合方式を模索してまいりますので、皆様のご協力を賜りたくよろしくお願い致します。

競技企画部会
佐橋朋木

スポーツ庁後援、文部科学大臣賞争奪 2020年度全日本学生スポーツ射撃選手権大会

【はじめに】 11月11日（木）～11月14日（日）の4日間、大学日本一を決める全日本学生選手権大会が開催された。

昨年の全日本大会は台風19号の影響により全てのFinal種目の中止があり、今年は新型コロナウイルスの影響による学生選抜大会が中止となり、全日本学生大会の開催自体危ぶまれる状態であった。

【運営】 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、予選となる支部秋季大会が予定より繰り下がったために、今年の中日本は開催を約一カ月遅らせて、会場は各支部拠点射撃場に分散開催という形で大会は開催された。

競技は本選のみとし、三姿勢種目は時間短縮のため120発から60発に変更、参加者には14日間の検温・行動記録の提出を義務付け、試合参加前に体温測定を全員に行い、射場に入ることでできる人数を制限するなど徹底した感染予防対策の中で試合は行われた。また、大会の様相を動画で放映するため11月13日（土）、11月14日（日）、関東支部の会場である長瀨射撃場に大学スポーツ協会（UNIVAS）による撮影が行われた。

成績発表は、毎射群の結果を支部ごとにオンライン上で共有し、誰でも暫定順位が一目で判るように工夫した。試合中の様子もYouTube配信を行うなど分散開催でありつつ、全国で試合が配信される形となった。

【AR60】 219名参加、上位8名の平均は620.4点で昨年より1点以上上がった。上位三名を日本大学が占め、団体戦でも日本大学が1871.1点で昨年より26.3点点数を上回る形となり、2位の同志社大学に32.2点と大差をつけ優勝。男子総合団体に優勝にも大きく貢献した。

【AR60W】 147名参加、上位8名の平均は619.1点と昨年と変わらず1位の目羅渚（同志社大）と8位の堀之内愛（日本大）の点差が2.3点と接戦となる形となった。

団体戦では明治大学が上位8名の中で4位、5位、6位に団体選手3名が入り1853.3点で2位の同志社大学に6.7点の差をつけ優勝した。

【AP60&AP60W】 34名参加、昨年と同様Finalを行うことは出来なかった。男子の上位8名の平均点は551.1点と昨年に比べ2点近く下がったが、女子の上位8名の平均点は546.5点と昨年に比べ4.3点上



九州支部での検温の様子



フェイスガードをして運営を行う学連員

がった。男子では昨年に引き続き山口航輝（同志社大）が、女子では千葉叶美（日本大）が優勝した。

【FR3×20】 今年新型コロナウイルスの影響により3×20で本大会は行われた。62名参加、上位8名の平均は573点となり、上位8名のうち日本大学が5名占める形となった。団体戦では上位8名の中に3名全員が入る形となり、1734点で2位の明治大学に41点差をつけ昨年と同様、他の追従を許さず優勝した。

【R3×20】 FR3×20と同様に今年新型コロナウイルスの影響により3×20で本大会は行われた。52名参加、上位8名の平均は575点となった。昨年に引き続き平田しおり（明治大）が582点で優勝し、団体戦では明治大学が1728点で2位の日本大学に18点差をつけ優勝した。

【FR&R60PR】 75名参加、上位8名の平均は615.2点と昨年とほとんど変わらない形となった。昨年女子トップであった平田しおり（明治大）はR3×20に引き続き、618.1点で優勝した。

【総合団体】 67回目となる男子総合は昨年同様に16ポイント（Pt）を獲得した日本大学が他大学を圧倒して6年連続23回目の優勝を飾った。

33回目となる女子総合はこちらも16ポイント（Pt）獲得した明治大学が3年連続10回目の優勝を飾った。

【師尾記念賞】 学生連盟創始者、師尾源蔵氏の偉勲を後世に伝えるために創設されたこの賞は、男子と女子の団体が獲得したポイント（Pt）を合計して最多の大学に送られる。29Ptの明治大学を抑えて30Ptの日本大学がああ重い記念盾を手にした。

【まとめ】 今大会は新型コロナウイルスの影響で開催自体が危ぶまれたが、分散開催という例年とは違う形で開催することが出来た。調整不足など選手のパフォーマンスの低下の懸念もあったが、例年通りの記録であった。

残念なことは、課外活動の中で学生が感染した可能性があるとして、東洋大学（延べ29人）と名古屋大学（延べ8人）が大学からの課外活動停止の指示を受け欠場したことである。

運営としてはDSQ（失格者）を出すことなく無事に終了することができたので、来年度も続けるようにしたい。

日本学生ライフル射撃連盟
競技普及委員 泉田 瞳



UNIVAS の撮影風景



女子総合団体優勝の明治大学

全日本ライフル射撃選手権大会 (50m ライフル) 兼全日本選抜ライフル射撃競技大会 (10mAR/AP)

※50m 種目全国順位は屋外競技につき参考

2020年10月24日(土)~25日(日) 全国分散開催

Table with 3 columns: Rank, Name, Score. Lists 10m Air Rifle 60 results for ranks 1-80.

Table with 3 columns: Rank, Name, Score. Lists 50m Rifle 3-Positions 120 results for ranks 81-110.

Table with 3 columns: Rank, Name, Score. Lists 50m Rifle 3-Positions 120 results for ranks 111-240.

Table with 3 columns: Rank, Name, Score. Lists 10m Air Pistol 60 results for ranks 1-70.

Table with 3 columns: Rank, Name, Score. Lists 10m Air Pistol 60 results for ranks 71-140.

第6回 全日本小中学生ライフル射撃競技選手権大会 (BR/BP)

2020年10月31日(土)~11月1日(日)

会場：長崎、埼玉総合、J-MAGIC、和歌山、宮城 nex、横須賀、長瀬、高知、沖縄、岐阜、新潟、山形

BR60J (小中学生)

① 榎 春音 (秋田 / 秋田)	619.5
② 森 涼太 (戸町中学校 / 長崎)	619.2
③ 香田 眞樹 (西山中 / 熊本)	614.7
④ 野口 雄史 (成章中学校 / 長崎)	614.1
⑤ 大山 誠道 (埼玉県 / 長瀬)	613.3
⑥ 平野 謙 (横須賀学院中学校 / 横須賀)	612.0
⑦ 吉野 拓海 (千葉 / 千葉)	611.4
⑧ 井上大真路 (国際学院 / 埼玉)	603.1
⑨ 松原 靖 (湖東中学校 / 岐阜)	600.4
⑩ 増田 光祥 (高知中学校 / 高知)	599.8
⑪ 大谷 涼太 (和歌山 / 和歌山)	599.7
⑫ 糸井川 司 (岐阜市立加納中学校 / 岐阜)	593.7
⑬ 向山 琢庵 (仙台市立台原中学校 / 宮城)	590.4
⑭ 福田 航也 (長崎東中学校 / 長崎)	586.1
⑮ 鈴木 新也 (秀光中等教育学校 / 宮城)	586.0
⑯ 執行 暁生 (長崎東中学校 / 長崎)	584.5
⑰ 長尾 海良 (岐阜市立岩野田中学校 / 岐阜)	583.6
⑱ 矢田 勝彦 (和歌山 / 和歌山)	579.2
⑲ 横山 巧 (岐阜市立岐阜西中学校 / 岐阜)	578.3
⑳ 高山 晃一 (長崎東中学校 / 長崎)	577.1
㉑ 永野 祥嵩 (大垣市立星和中学校 / 岐阜)	570.6
㉒ 本多 隼祐 (富山県高岡市立高陵中学校 / 岐阜)	567.1
㉓ 鳥袋 陽向 (興南中 / 沖縄)	566.1
㉔ 伊藤 晴 (長崎東中学校 / 長崎)	566.1
㉕ 渡邊 結翔 (秋田 / 秋田)	565.7
㉖ 森 誠人 (暁中学校 / 岐阜)	564.4
㉗ 河端 時生 (千葉 / 千葉)	564.2
㉘ 新井 元基 (国際学院 / 埼玉)	561.0
㉙ 上田 真之 (金城中 / 沖縄)	560.5
㉚ 中村 惠一朗 (中野区立第五中学校 / 横須賀)	558.8
㉛ 山本 零侍 (高知中学校 / 高知)	557.1
㉜ 篠田 球斗 (岐阜市立岐阜西中学校 / 岐阜)	552.9
㉝ 伊波 龍生 (琉大付属中 / 沖縄)	549.5
㉞ 高地 広海 (南原東中 / 沖縄)	549.5
㉟ 森岡 俊充 (高知中学校 / 高知)	537.1
㊱ 上野 樹輝 (長崎東中学校 / 長崎)	496.4
㊲ 木原 青矢 (長崎東中学校 / 長崎)	489.0
㊳ 酒井 幸俊 (品川区立伊藤学園 / 横須賀)	466.2
㊴ 平岡 剛雄 (秀光中等教育学校 / 宮城)	310.3
㊵ 前住 寛太 (金武中 / 沖縄)	304.3

⑦ 平川 慶真 (秋田 / 秋田)	488
⑧ 菅野 心 (山形県 / 山形)	473
⑨ 高橋 叶路 (府中市立府中第三中学校 / 横須賀)	471
⑩ 花畑 伊吹 (長崎東中学校 / 長崎)	457
⑪ 福田 悠人 (長崎東中学校 / 長崎)	435
⑫ 本多 惺 (長崎東中学校 / 長崎)	352
⑬ 高宮 直輝 (長崎東中学校 / 長崎)	217

BR60WJ (小中学生)

① 平野 住那 (岐阜市立岐阜西中学校 / 岐阜)	629.3
② 木下 繪蓮 (和歌山 / 和歌山)	618.2
③ 山田 咲来 (高知市立城北中学校 / 高知)	616.3
④ 入江 瑞枝 (国際学院 / 埼玉)	615.1
⑤ 平野 麻衣 (岐阜市立七郷小学校 / 岐阜)	612.2
⑥ 若永 果子 (長崎東中学校 / 長崎)	611.2
⑦ 土井菜々花 (和歌山 / 和歌山)	607.6
⑧ 上岡 円嘉 (高知国際中学校 / 高知)	607.4
⑨ 藤井 愛子 (三木町立三木中学校 / 高知)	604.3
⑩ 阿部 曉梨沙 (山形県 / 山形)	598.8
⑪ 石田 結葵 (岐阜市立本荘中学校 / 岐阜)	597.8
⑫ 川村 悠夏 (高知市立春野東小学校 / 高知)	595.8
⑬ 木下 真隼 (和歌山 / 和歌山)	590.5
⑭ 仲本妃花梨 (AMICUS 中 / 沖縄)	589.3
⑮ 田中 瑛茉莉 (聖徳中学校 / 岐阜)	587.7
⑯ 村田 玲伊 (ルーテル中 / 熊本)	585.6
⑰ 川上 真奈 (長崎東中学校 / 長崎)	585.0
⑱ 小川 愛華 (秋田 / 秋田)	583.7
⑲ 田中 理子 (長崎東中学校 / 長崎)	580.6
㉑ 坂本 菜々子 (長崎東中学校 / 長崎)	580.3
㉒ 釜我 鈴乃 (長崎東中学校 / 長崎)	578.1
㉓ 山口 秋帆 (長崎東中学校 / 長崎)	577.3
㉔ 八木 菜摘 (日吉中 / 熊本)	570.2
㉕ 小林 まなみ (富沢中学校 / 宮城)	567.7
㉖ 和田 青峰 (糸満中 / 沖縄)	563.3
㉗ 柴田 愛子 (長崎東中学校 / 長崎)	554.6
㉘ 河野 愛禾 (松前町立岡田中学校 / 高知)	554.0
㉙ 吉村 桜 (聖徳中学校 / 岐阜)	552.7
㉚ 瀧川 和佳 (長崎東中学校 / 長崎)	547.6
㉛ 皆川 雛香 (新潟県立村上中等教育学校 / 新潟)	538.9
㉜ 宮武 杏朱 (AMICUS 中 / 沖縄)	529.0

⑧ 牧 美羽香 (埼玉県 / 埼玉)	530
⑨ 三浦 寿花 (秋田 / 秋田)	524
⑩ 進藤 ひなた (岐阜県 / 和歌山)	515
⑪ 川上 心 (滑石中学校 / 長崎)	500
⑫ 松林 野乃 (長崎東中学校 / 長崎)	495
⑬ 大信 田光流 (秋田 / 秋田)	489
⑭ 西岡 七夏 (高知大学附属中学校 / 高知)	485
⑮ 村中 月奏 (土佐塾中学校 / 高知)	474
⑯ 桃井 しおり (山形県 / 山形)	464
⑰ 清水 柑那 (久米中学校 / 高知)	437

BR40MWJ (小学生)

① 平野 麻衣 (岐阜市立七郷小学校 / 岐阜)	415.4
--------------------------	-------

BRF40MWJ (小学生)

① 平野 麻衣 (岐阜市立七郷小学校 / 岐阜)	427.5
② 藤田 大成 (新発田市立外ヶ輪小学校 / 新潟)	425.0
③ 金澤 運 (東京 / 千葉)	423.2
④ 向山 悠希 (仙台市立台原小学校 / 宮城)	421.0
⑤ 川村 悠夏 (高知市立春野東小学校 / 高知)	418.7
⑥ 津村 星太 (東京 / 千葉)	418.0
⑦ 津川 総司 (玉名町小 / 熊本)	417.7
⑧ 渡辺 悠介 (新潟市立曾根小学校 / 新潟)	416.0
⑨ 須田 英斗 (秋田 / 秋田)	415.2
⑩ 山下 菜奈 (久木野小 / 熊本)	415.0
⑪ 鬼丸 理央 (横須賀市立逸見小学校 / 横須賀)	411.9
⑫ 山下 和夢 (高知大学附属小学校 / 高知)	411.8
⑬ 東 潤 (ダ・ヴィンチ小 / 沖縄)	411.4
⑭ 本田 菜子 (高知市立旭東小学校 / 高知)	409.0
⑮ 運天 翼 (伊良波小 / 沖縄)	408.0
⑯ 片山 潤 (高知市立大津小学校 / 高知)	404.8
⑰ 竹田 和倫 (上間小 / 沖縄)	403.4
⑱ 祖父江南月 (高知市立鴨部小学校 / 高知)	402.0
⑲ 馬場真奈佳 (春日小学校 / 長崎)	398.5
㉑ 土井咲那乃 (和歌山 / 和歌山)	380.4
㉒ 伊波 蓮生 (琉大付属小 / 沖縄)	325.8

BP40MWJ (小学生)

① 高木 優衣 (東京 / 千葉)	344
② 大信 田光流 (秋田 / 秋田)	327
③ 田村 際河 (高崎市立東部小学校 / 新潟)	304
④ 芋田 千夏 (秋田 / 秋田)	284

BPF40MWJ (小学生)

① 芋田 千夏 (秋田 / 秋田)	359
② 大信 田光流 (秋田 / 秋田)	357
③ 斎藤 ゆきみ (秋田 / 秋田)	333
④ 平岡 瑞穂 (秋田 / 秋田)	330
⑤ 和田 紗波 (糸満小 / 沖縄)	192

BP60J (小中学生)

① 横屋 佳芽 (岐阜市立岩野田中学校 / 岐阜)	541
② 横田 大和 (埼玉 / 埼玉)	538
③ 内田 翼 (長崎東中学校 / 長崎)	529
④ 宮上 寛也 (精道三川台小学校 / 長崎)	519
⑤ 村上 柁次 (名古屋市立はとり中学校 / 岐阜)	514
⑥ 平野 陽希 (長崎東中学校 / 長崎)	493

BP60WJ (小中学生)

① 東 晴七 (宇和島南中等教育学校 / 高知)	558
② 阿部 花諭 (土佐女子中学校 / 高知)	544
③ 野崎 美羽 (埼玉県 / 埼玉)	542
④ 山崎 一葉 (高知中学校 / 高知)	539
⑤ 西田 葵 (JOC EA / 埼玉)	537
⑥ 齋藤 梨衣 (清泉女学院中学校 / 横須賀)	533
⑦ 山本 穂香 (高知市立城北中学校 / 高知)	532

第33回全日本障害者ライフル射撃競技選手権大会

2020年11月7日(土)~8日(日) 宮城県・nex ライフル射撃場 (旧：宮城県ライフル射撃場)

10m Air Rifle 60 (SH1)

① 望月 貴裕 (三重)	593.6
② 大島 直文 (大阪)	561.1
③ 三重野 寛 (埼玉)	397.8

④ 桑田 泰寛 (神奈川)	610.6
⑤ 古賀 貴裕 (埼玉)	610.0

③ 松本 裕司 (兵庫)	416.0
④ 清水 颯基 (兵庫)	404.3
⑤ 佐伯龍之介 (兵庫)	391.3
⑥ 増田眞美子 (埼玉)	390.3
⑦ 山川 牙絵 (北海道)	381.3

10m Air Rifle 60MW (SH2)

① 木下裕季子 (兵庫)	600.9
② 桑田 泰寛 (神奈川)	563.2

50m Rifle 3-Positions 120W (SH1)

① 武樋いつみ (高知)	1042	14X
--------------	------	-----

50m Rifle Prone 60MW (SH1)

① 渡邊 裕介 (広島)	610.5
② 大滝健太郎 (埼玉)	594.8
③ 片山 友子 (大阪)	593.4
④ 田口 亜希 (東京)	584.8

10m Air Pistol 60 (SH1)		
① 森脇 敏夫 (埼玉)	537	6X
② 齋藤 康弘 (埼玉)	535	9X
③ 山内 裕貴 (山口)	530	8X

10m Air Rifle Prone 60MW (SH1)

① 佐々木大輔 (東京)	634.3	250.1
② 渡邊 裕介 (広島)	633.0	248.0
③ 片山 友子 (大阪)	622.1	227.2
④ 城間 梨沙 (沖縄)	597.7	201.7
⑤ 荻原 幸子 (千葉)	590.0	170.4
⑥ 松田 崇克 (兵庫)	615.0	119.5

BR60TMW (SH1)

① 佐伯龍之介 (兵庫)	527.1
--------------	-------

BR60TMW (SH2)

① 増田眞美子 (埼玉)	586.6
--------------	-------

BP60MW (SH1)	
① 鈴木 努 (北海道)	488
② 長谷部信夫 (埼玉)	466

10m Air Rifle Prone 60MW (SH2)

① 水田 光夏 (埼玉)	633.2
② 鈴木 努 (北海道)	622.5
③ 木下裕季子 (兵庫)	621.3

BR40FMW

① 黒田 恭亮 (大阪)	421.7
② 池口 裕介 (大阪)	419.9

BR40FMW (団体)	
① 神戸市障害者射撃協会 (佐伯龍之介, 森脇敏夫, 坂本龍司)	1211.6
② 大阪府立稲さポータルセンター (黒田恭亮, 池口裕介)	841.6

2020年度全日本学生スポーツ射撃選手権大会 第67回男子総合/第33回女子総合

2020年11月12日(木)~15日(日) 各支部会場

男子総合団体

- ① 日本大学 16pt (3605.1)
② 明治大学 13pt (3526.3)
③ 中央大学 10pt (3455.9)
④ 慶應義塾大学 5pt (3416.2)
⑤ 早稲田大学 3pt (3411.1)
⑥ 甲南大学 2pt (3385.4)
⑦ 立命館大学 2pt (3347.7)

10m Air Rifle 60 (団体)

- ① 日本大学 8pt (1871.1)
② 同志社大学 7pt (1838.9)
③ 明治大学 6pt (1833.3)
④ 中央大学 5pt (1823.9)
⑤ 関西大学 4pt (1822.7)
⑥ 法政大学 3pt (1816.7)
⑦ 立命館大学 2pt (1792.7)
⑧ 慶應義塾大学 1pt (1792.2)
⑨ 早稲田大学 (1788.1)
⑩ 近畿大学 (1785.5)
⑪ 甲南大学 (1785.4)
⑫ 関西学院大学 (1781.0)
⑬ 千葉工業大学 (1776.2)
⑭ 立教大学 (1759.3)
⑮ 大阪大学 (1758.2)
⑯ 名城大学 (1754.2)
⑰ 専修大学 (1739.1)
⑱ 名古屋工業大学 (1738.4)
⑲ 京都大学 (1720.9)
⑳ 学習院大学 (1717.6)
㉑ 東北学院大学 (1712.7)
㉒ 青山学院大学 (1708.7)
㉓ 愛知学院大学 (1681.5)
㉔ 早都産業大学 (1675.0)
㉕ 北海道大学 (1654.5)
㉖ 防衛大学校 (1617.2)
㉗ 北海学園大学 (1463.7)

50m Rifle 3-Positions 60 (団体)

- ① 日本大学 8pt (1734)
② 明治大学 7pt (1693)
③ 立教大学 6pt (1636)
④ 中央大学 5pt (1632)
⑤ 慶應義塾大学 4pt (1624)
⑥ 早稲田大学 3pt (1623)
⑦ 甲南大学 2pt (1600)
⑧ 関西大学 1pt (1566)
⑨ 同志社大学 (1561)
⑩ 立命館大学 (1555)

女子総合団体

- ① 明治大学 16pt (3581.3)
② 日本大学 14pt (3566.4)
③ 中央大学 9pt (3520.7)
④ 法政大学 9pt (3517.7)
⑤ 関西大学 8pt (3506.1)
⑥ 早稲田大学 7pt (3515.7)
⑦ 立命館大学 2pt (3465.7)

10m Air Rifle 60W (団体)

- ① 明治大学 8pt (1853.3)
② 日本大学 7pt (1846.4)
③ 関西大学 6pt (1845.1)
④ 法政大学 5pt (1841.7)
⑤ 同志社大学 4pt (1834.0)
⑥ 中央大学 3pt (1833.7)
⑦ 早稲田大学 2pt (1833.7)
⑧ 立命館大学 1pt (1812.7)
⑨ 甲南大学 (1792.4)
⑩ 関西学院大学 (1790.3)
⑪ 慶應義塾大学 (1769.2)
⑫ 青山学院大学 (1767.6)
⑬ 名城大学 (1765.1)
⑭ 東北学院大学 (1761.3)
⑮ 京都大学 (1761.1)
⑯ 学習院大学 (1760.1)
⑰ 立教大学 (1753.8)
⑱ 専修大学 (1749.9)
⑲ 防衛大学校 (1687.2)
⑳ 大阪大学 (1634.4)
㉑ 北海学園大学 (1592.9)

50m Rifle 3-Positions 60W (団体)

- ① 明治大学 8pt (1728)
② 日本大学 7pt (1710)
③ 中央大学 6pt (1687)
④ 早稲田大学 5pt (1682)
⑤ 法政大学 4pt (1676)

- ⑥ 慶應義塾大学 3pt (1662)
⑦ 関西大学 2pt (1661)
⑧ 立命館大学 1pt (1653)
⑨ 立教大学 (1531)

10m Air Rifle 60

- ① 島田 敦 (日本) 625.2
② 花川 直樹 (日本) 623.1
③ 公賀 亜久理 (日本) 622.8
④ 橋本 昂希 (法政) 621.8
⑤ 以西 鷹一郎 (日本) 619.7
⑥ 穴澤 圭祐 (中央) 617.7
⑦ 深澤 駿平 (同志社) 616.4
⑧ 池邊 龍平 (皇学館) 616.2
⑨ 毎田 晴彦 (日本) 615.2
⑩ 山西 健人 (日本) 614.7
⑪ 山崎 勇斗 (明治) 614.3
⑫ 大塚 陸希 (明治) 614.1
⑬ 竹内 裕登 (立命館) 613.8
⑭ 柴原 魁人 (同志社) 613.7
⑮ 谷口 響希 (日本) 612.9
⑯ 東福 信也 (鹿儿島国際) 611.9
⑰ 内原 隆之介 (同志社) 611.7
⑱ 蛭野 健太 (日本) 611.7
⑲ 浅木 良太 (甲南) 611.4
⑳ 芳司 健太郎 (明治) 611.3
㉑ 上嶋 強仁 (日本) 611.2
㉒ 大塚 仁 (明治) 610.9
㉓ 梅木 竜一 (日本) 610.5
㉔ 渡辺 瑠仁 (日本) 610.0
㉕ 浅井 優汰 (明治) 609.1
㉖ 青鹿 龍平 (千葉工業) 609.0
㉗ 前泊 佳吾 (同志社) 608.8
㉘ 遠藤 北斗 (札幌国際) 608.1
㉙ 望月 玲 (明治) 607.8
㉚ 大井 将輝 (関西) 607.4
㉛ 高田 裕介 (立命館) 607.0
㉜ 足助 滂弥 (慶應義塾) 606.9
㉝ 園部 海斗 (名古屋工業) 606.8
㉞ 河越 健也 (関西学院) 606.1
㉟ 小久保 雄太 (明治) 604.9
㊱ 吉原 亮太 (立教) 604.4
㊲ 滝澤 杏昭 (日本) 604.4
㊳ 生嶋 貴司 (中央) 603.9
㊴ 吉岡 信孝 (大阪) 603.8
㊵ 寺田 芳紀 (関西) 603.6
㊶ 下東 文哉 (千葉工業) 603.2
㊷ 森 船 (日本) 603.1
㊸ 横田 聖奈 (中央) 602.3
㊹ 林 中央 (中央) 601.8
㊺ 榎木 陸人 (近畿) 601.7
㊻ 加藤 東 (早稲田) 601.7
㊼ 有馬 聡輝 (法政) 601.6
㊽ 黒木 明太 (慶應義塾) 601.5
㊾ 古川 拓規 (中央) 601.3
㊿ 糸澤 千恵 (千葉工業) 601.3
① 細谷 公寛 (名城) 600.7
② 與田 龍人 (慶應義塾) 600.6
③ 神田 允 (慶應義塾) 600.3
④ 磯田 和真 (中央) 599.9
⑤ 野本 隆夫 (日本) 598.9
⑥ 瀧 直直 (法政) 597.0
⑦ 加藤 雅之 (愛知学院) 596.8
⑧ 久保 朋丸 (千葉工業) 596.7
⑨ 庄司 知伸 (慶應義塾) 596.1
⑩ 工藤 喬平 (日本) 596.0
⑪ 梅津 裕 (早稲田) 595.6
⑫ 信貴 裕介 (立命館) 595.4
⑬ 若脇 和 (早稲田) 595.2
⑭ 文谷 映現 (法政) 594.8
⑮ 染谷 伊織 (千葉工業) 594.8
⑯ 尾崎 大輔 (明治) 594.7
⑰ 西澤 昇馬 (慶應義塾) 594.6
⑱ 関 俊輝 (山梨学院) 594.5
⑲ 米田 積昌 (関西) 593.9
⑳ 黒崎 聡 (中央) 593.6
㉑ 櫻井 拓人 (法政) 593.3
㉒ 水嶋 真之介 (立命館) 593.1
㉓ 寺田 征実 (関西学院) 592.8
㉔ 鴻上 誉志 (近畿) 592.6
㉕ 吉村 昌希 (中央) 591.7
㉖ 山田 昌希 (名城) 591.5
㉗ 廣橋 詩音 (大阪商業) 591.4
㉘ 齋藤 慶太 (日本) 591.3
㉙ 安部 稜世 (近畿) 591.2
㉚ 高野 颯汰 (第一工業) 591.2
㉛ 飯田 樹 (同志社) 591.2
㉜ 光太郎 (京都) 590.8
㉝ 若田 伶士 (立正) 590.8
㉞ 須田 智晴 (早稲田) 590.8

- ⑥ 瀧名 吾哉 (中央) 590.7
⑦ 早川 拓実 (東北学院) 590.5
⑧ 矢田部 近畿 (近畿) 590.1
⑨ 林 克洋 (甲南) 589.4
⑩ 小倉 和太 (名古屋工業) 588.4
⑪ 須藤 和種 (日大工) 588.4
⑫ 松越 海 (近畿) 588.2
⑬ 椎野 凌 (早稲田) 587.9
⑭ 前島 聖弥 (山梨学院) 587.6
⑮ 関口 宗真 (中央) 587.5
⑯ 山村 豪 (慶應義塾) 586.5
⑰ 寺島 大晴 (大阪産業) 586.3
⑱ 小西 豪 (立正) 586.1
⑲ 竹中 明成 (立命館) 585.8
⑳ 小林 隼人 (東海) 585.6
㉑ 宮本 裕喜 (早稲田) 585.4
㉒ 正代 和義 (崇城) 585.3
㉓ 水谷 泰志 (甲南) 585.2
㉔ 藤野 航士 (立命館) 585.2
㉕ 太田 昂輝 (甲南) 584.6
㉖ 村上 晴哉 (京都産業) 584.4
㉗ 井澤 浩大 (千葉工業) 583.8
㉘ 北川 直人 (関西) 583.5
㉙ 前田 玄 (千葉工業) 583.4
㉚ 大島 直文 (大阪) 583.1
㉛ 小川 翔太郎 (同志社) 582.5
㉜ 大沼 佑真 (青山学院) 582.2
㉝ 郡山 健太 (関西学院) 582.1
㉞ 神谷 実 (愛知) 582.0
㉟ 江頭 龍太郎 (慶應義塾) 581.9
① 飯坂 太輔 (関西) 581.4
② 加藤 颯平 (立教) 580.9
③ 坪内 一平 (関西学院) 580.4
④ 藤 悠樹 (専修) 580.2
⑤ 理玖 (専修) 580.1
⑥ 平羽 颯生 (中央) 579.4
⑦ 橋 宏飛 (専修) 578.8
⑧ 天田 耕太郎 (北海道) 578.7
⑨ 藤田 龍臣 (関西) 577.9
⑩ 渡部 葵 (東北学院) 577.1
⑪ 河口 剛輝 (名城) 576.8
⑫ 島田 湖白 (法政) 576.8
⑬ 穴内 勇仁 (大阪産業) 576.8
⑭ 共田 恰央 (関西) 576.7
⑮ 堀江 凜太郎 (学習院) 576.7
⑯ 小山 創太郎 (東北学院) 576.7
⑰ 井手 悠太 (早稲田) 576.0
⑱ 森 賢 (北海道) 575.5
⑲ 伊藤 怜惟 (北海道) 574.8
⑳ 森下 凌雅 (愛知学院) 574.6
㉑ 高橋 大樹 (愛知) 574.5
㉒ 林田 紘平 (立教) 574.0
㉓ 野山 吉剛 (大阪商業) 573.2
㉔ 野邊 俊 (立教) 572.6
㉕ 高山 恭一 (学習院) 572.3
㉖ 戸松 優希 (学習院) 571.5
㉗ 瀨美 光真 (大阪) 571.4
㉘ 快田 大 (大阪) 571.3
㉙ 菊本 誠太 (立教) 571.1
㉚ 原田 誠太 (慶應義塾) 571.0
㉛ 向井 辰海 (関西) 570.1
㉜ 羽藤 正多 (慶應義塾) 569.5
㉝ 香月 遼 (防衛) 568.7
㉞ 久保 敦 (学習院) 568.6
㉟ 小川 晃平 (関西学院) 567.9
① 熊田 圭祐 (早稲田) 567.7
② 須藤 光太 (北海道) 567.4
③ 飯田 拓己 (中央) 567.3
④ 矢嶋 淳之祐 (青山学院) 567.3
⑤ 鈴木 委 (近畿) 566.4
⑥ 眞鍋 淳平 (京都) 566.4
⑦ 吉間 民吾 (早稲田) 566.1
⑧ 吉野 貴裕 (慶應義塾) 566.0
⑨ 山床 竜生 (関西) 565.7
⑩ 行本 暁治 (学習院) 565.7
⑪ 新井 駿之介 (京都) 565.3
⑫ 森 泰誠 (京都) 564.8
⑬ 坪井 俊太郎 (関西学院) 563.7
⑭ 加藤 洋平 (明治) 563.4
⑮ 渡邊 健人 (北海道) 562.3
⑯ 小林 澁乃 (名城) 562.0
⑰ 廣島 温弓 (早稲田) 561.7
⑱ 江澤 誠 (早稲田) 560.6
⑲ 濱島 圭佑 (京都) 560.4
⑳ 酒井 祥吾 (青山学院) 559.2
㉑ 山下 幸太 (甲南) 558.5
㉒ 石本 太我 (北海道) 558.1
㉓ 古賀 政行 (関西学院) 557.8
㉔ 小嶋 佑弥 (大阪産業) 557.4
㉕ 島田 明日 (早稲田) 556.9

- ⑶ 森口 諒介 (関西学院) 555.4
⑷ 阿武 幸季 (京都産業) 554.1
⑸ 金澤 祐太 (関西学院) 553.6
⑹ 古山 凛 (専修) 553.4
⑺ 加藤 拓実 (法政) 553.4
⑻ 石塚 幸羽 (東北学院) 552.8
⑼ 吉見 幸次朗 (甲南) 552.4
⑽ 山路 真之介 (愛知) 551.4
⑾ 小村 寅之 (北海道) 550.1
⑿ 香川 輝 (甲南) 549.9
⑿ 大和 春輝 (東北学院) 545.5
⑿ 落合 祥希 (青山学院) 544.3
⑿ 窪山 創 (名古屋工業) 543.2
⑿ 山本 拓篤 (愛知) 541.3
⑿ 坂本 涉 (北海学園) 541.0
⑿ 井出 悠斗 (防衛) 538.7
⑿ 木下 友晴 (京都産業) 536.5
⑿ 立木 立也 (北海道) 534.1
⑿ 青木 康浩 (北海道) 533.5
⑿ 岡田 勇臣 (防衛) 510.9
⑿ 室岡 隆王 (愛知学院) 509.8
⑿ 安井 健太 (北海学園) 507.2
⑿ 惣田 誠也 (北海学園) 502.8
⑿ 山内 星絵 (北海学園) 453.7
⑿ 石浦 悠多 (日本) 162.2

50m Rifle 3-Positions 60

- ① 花川 直樹 (日本) 585 31X
② 以西 鷹一郎 (日本) 584 26X
③ 島田 敦 (日本) 577 21X
④ 大塚 勇斗 (明治) 573 22X
⑤ 浅井 優汰 (明治) 568 18X
⑥ 蛭野 祐輝 (日本) 567 16X
⑦ 高田 裕介 (明治) 565 21X
⑧ 上嶋 強仁 (日本) 565 20X
⑨ 有馬 聡輝 (法政) 562 18X
⑩ 龍澤 杏樹 (立教) 561 17X
⑪ 與田 龍人 (日本) 560 19X
⑫ 野本 健太 (明治) 560 12X
⑬ 渡辺 良太 (甲南) 559 14X
⑭ 浅木 健太郎 (日本) 557 13X
⑮ 高野 颯汰 (第一工業) 556 13X
⑯ 加藤 颯平 (立教) 554 13X
⑰ 加藤 東 (早稲田) 553 12X
⑱ 望月 玲 (明治) 547 14X
⑲ 吉岡 平 (中央) 547 12X
⑲ 塚本 太郎 (慶應義塾) 547 11X
⑲ 塚本 音哉 (中央) 546 15X
⑲ 関野 優真 (立正) 545 7X
⑲ 野田 彰人 (同志社) 544 10X
⑲ 神田 允 (慶應義塾) 544 10X
⑲ 林田 哲治 (慶應義塾) 542 10X
⑲ 齋藤 慶太 (日本) 541 17X
⑲ 藤田 龍臣 (千葉工業) 541 14X
⑲ 木嶋 真之介 (立命館) 540 8X
⑲ 井 裕喜 (慶應義塾) 540 7X
⑲ 中井 晃輝 (中央) 539 5X
⑲ 石川 大樹 (慶應義塾) 538 11X
⑲ 須藤 和輝 (日大工) 537 13X
⑲ 尾崎 大輔 (明治) 537 8X
⑲ 梅津 裕 (早稲田) 537 8X
⑲ 中島 誠 (早稲田) 537 5X
⑲ 香月 孝輔 (慶應義塾) 535 10X
⑲ 江頭 龍太郎 (慶應義塾) 534 5X
⑲ 宮本 裕喜 (早稲田) 533 4X
⑲ 保坂 剛志 (早稲田) 532 9X
⑲ 田中 智太 (慶應義塾) 531 9X
⑲ 南 光太郎 (京都) 529 12X
⑲ 加藤 拓実 (法政) 527 11X
⑲ 川島 竜生 (関西) 526 8X
⑲ 寺田 芳紀 (関西) 526 6X
⑲ 飯田 樹 (同志社) 523 5X
⑲ 木下 泰志 (甲南) 522 5X
⑲ 磯田 和貴 (日本) 521 8X
⑲ 橋本 康平 (立教) 521 8X
⑲ 原田 誠太 (慶應義塾) 519 10X
⑲ 林 克洋 (甲南) 519 5X
⑲ 下東 文哉 (千葉工業) 516 9X
⑲ 藤田 龍臣 (関西) 514 9X
⑲ 鈴木 淳平 (京都) 512 6X
⑲ 山田 豪 (慶應義塾) 510 3X
⑲ 奥田 紘士 (近畿) 499 3X
⑲ 小川 翔太郎 (同志社) 494 6X
⑲ 信貴 裕介 (立命館) 484 3X
⑲ 石丸 寛樹 (國學院) 447 1X

10m Air Rifle 60W

- ① 日暮 渚 (同志社) 620.0
② 中村 実佑 (関西) 619.9

記録集

④ 前田 留那 (早稲田)	619.2	⑦ 小林 眞子 (日本)	569 18X	⑳ 芳司 健太 (明治)	600.6
⑤ 京田 玲希 (明治)	619.1	⑧ 大塚 菜月 (立命館)	568 18X	㉑ 塚谷 晋太郎 (慶應義塾)	600.6
⑥ 平本 怜花 (明治)	618.8	⑨ 谷中 友美 (法政)	567 12X	㉒ 有馬 朋輝 (法政)	600.3
⑦ 森本 怜花 (明治)	618.7	⑩ 野畑 伽奈 (明治)	566 16X	㉓ 浅井 優汰 (明治)	599.9
⑧ 佐々木 梨乃 (関西)	618.6	⑪ 森本 怜花 (名城)	565 17X	㉔ 椎野 凌 (早稲田)	599.9
⑨ 堀之内 愛 (日本)	617.7	⑫ 河本 理桜 (明治)	564 12X	㉕ 林田 哲也 (慶應義塾)	599.6
⑩ 竹智 友南 (日本)	617.1	⑬ 関根 萌 (日本)	563 19X	㉖ 木嶋 真之介 (立命館)	597.9
⑪ 内藤 花 (法政)	616.9	⑭ 林田 夏奈子 (中央)	563 15X	㉗ 磯田 和貴 (日本)	597.7
⑫ 吉村 捺美 (日本)	616.9	⑮ 安岡 絵美子 (中央)	562 17X	㉘ 渡辺 琉仁 (日本)	597.6
⑬ 明山 美羽 (四国)	615.5	⑯ 三原 千晶 (日本)	562 17X	㉙ 浅木 良太 (甲南)	597.2
⑭ 三好 佳佳 (明治)	615.4	⑰ 若宮 有美 (関西学院)	562 15X	㉚ 野真 翠 (慶應義塾)	596.6
⑮ 町田 莉子 (同志社)	614.6	⑱ 鏗平 ありす (同志社)	561 17X	㉛ 樋口 明成 (立命館)	596.6
⑯ 高橋 佳奈 (明治)	614.4	⑲ 山本 佳奈 (慶應義塾)	561 16X	㉜ 吉村 柁平 (中央)	594.9
⑰ 野畑 佳奈 (明治)	613.5	⑳ 竹澤 海都 (日本)	561 15X	㉝ 五十嵐 美月 (日本)	594.1
⑱ 村井 佳奈 (明治)	613.1	㉑ 満井 菜子 (早稲田)	559 22X	㉞ 藤田 龍人 (日本)	593.6
㉑ 鈴木 佳佳 (早稲田)	612.8	㉒ 町田 莉子 (同志社)	559 20X	㉟ 齋藤 慶太 (日本)	592.7
㉒ 三品 美美 (中央)	612.7	㉓ 佐々木 乃乃 (関西)	559 16X	㊱ 齋藤 慶太 (早稲田)	592.6
㉓ 神村 彩美 (中央)	612.7	㉔ 杉岡 美奈 (慶應義塾)	559 9X	㊲ 齋藤 小夏 (慶應義塾)	592.3
㉔ 峰 風花 (法政)	612.7	㉕ 鈴木 志佳 (早稲田)	558 16X	㊳ 齋藤 小夏 (中央)	590.8
㉕ 河本 理桜 (明治)	612.5	㉖ 福江 瑞香 (中央)	557 12X	㊴ 齋藤 香き (関西)	590.0
㉖ 谷中 友美 (法政)	612.1	㉗ 内藤 捺美 (法政)	556 18X	㊵ 川江 優希 (慶應義塾)	589.8
㉗ 鎌平 ありす (同志社)	612.0	㉘ 城岡 中央 (中央)	556 17X	㊶ 上田 元哉 (千葉工業)	589.3
㉘ 西 千里 (日本)	611.8	㉙ 五十嵐 美月 (日本)	555 11X	㊷ 光太郎 (京都)	588.6
㉙ 山森 乃月 (同志社)	611.7	㉚ 中村 英佑 (関西)	555 8X	㊸ 宮崎 陸 (慶應義塾)	587.6
㉚ 山本 優里 (日本)	611.1	㉛ 西村 彩希 (法政)	553 13X	㊹ 大塚 菜月 (立命館)	587.0
㉛ 山本 美帆 (中央)	610.7	㉜ 仲原 わかな (中央)	552 13X	㊺ 智大 (慶應義塾)	585.9
㉜ 竹澤 海都 (日本)	610.4	㉝ 杉山 瑞季 (早稲田)	552 7X	㊻ 坂保 剛志 (早稲田)	585.2
㉝ 大畑 美樹 (甲南)	610.3	㉞ 松本 称梨 (立命館)	551 10X	㊼ 高橋 彩花 (早稲田)	583.7
㉞ 成瀬 あい (愛知工業)	610.2	㉟ 辻川 響き (関西)	549 16X	㊽ 若宮 有美 (関西学院)	583.5
㉟ 中村 彩乃 (日本)	610.1	㊱ 樋口 優奈 (慶應義塾)	549 13X	㊾ 川江 優希 (早稲田)	583.2
㊱ 香美 杏奈 (立命館)	610.0	㊲ 高橋 祐衣 (早稲田)	548 7X	㊿ 岩宮 電生 (関西)	582.2
㊲ 赤沼 沙南 (東北学院)	609.8	㊳ 高橋 祐衣 (早稲田)	542 14X	㊱ 江澤 誠 (早稲田)	582.2
㊳ 大門 こな (中央)	609.0	㊴ 菅 祐衣 (慶應義塾)	542 5X	㊲ 三原 千晶 (日本)	580.6
㊴ 高並 華鈴 (関西)	609.0	㊵ 上田 優希 (慶應義塾)	541 6X	㊳ 原 輝和 (早稲田)	575.8
㊵ 遊部 眞子 (日本)	608.6	㊶ 氏松 連 (京都)	535 11X	㊴ 小川 翔太郎 (同志社)	574.4
㊶ 須永 采 (中央)	608.3	㊷ 川崎 彩花 (立命館)	535 11X	㊵ 芳紀 (関西)	571.0
㊷ 関根 来 (日本)	608.0	㊸ 松岡 美花 (立命館)	534 8X	㊶ 鈴木 淳平 (京都)	567.7
㊸ 三原 千晶 (日本)	608.0	㊹ 倉脇 小夏 (京都)	534 5X	㊷ 村木 実佑 (関西)	548.9
㊹ 栗林 悠那 (関西)	607.8	㊺ 澤井 祐音 (早稲田)	531 15X	㊸ 川崎 依子 (京都)	541.2
㊺ 山本 帆乃香 (立命館)	607.6	㊻ 和泉 佑奈 (北海学園)	531 7X		
㊻ 長谷川 沙保 (明治)	607.5	㊼ 町田 理子 (立教)	523 6X		
㊼ 西川 弥希 (同志社)	607.4	㊽ 松原 加菜 (大阪)	503 3X		
㊽ 渡部 菜乃音 (明治)	606.7	㊾ 酒井 菜由子 (立教)	473 1X		
㊿ 辻川 響き (関西)	606.6				
㊱ 安岡 絵美子 (中央)	606.5				
㊲ 三重野 真春 (中央)	606.3				
㊳ 島崎 日向 (専修)	606.1				
㊴ 金山 ゆいな (日大工)	605.4				
㊵ 若宮 有美 (関西学院)	605.4				
㊶ 大塚 菜月 (立命館)	605.3				
㊷ 苗村 佳奈 (日本)	604.8				
㊸ 久留米 歩美 (志学館)	604.7				
㊹ 五十嵐 美月 (日本)	604.0				
㊺ 宮城 汐月 (中央)	603.6				
㊻ 山岡 香濃 (関西学院)	602.6				
㊼ 岡部 藍 (早稲田)	602.0				
㊽ 高橋 祐衣 (早稲田)	601.7				
㊾ 小林 眞子 (日本)	601.1				
㊿ 澤井 祐音 (早稲田)	601.0				
㊱ 中川 友香 (同志社)	599.9				
㊲ 松本 沙織 (立命館)	599.8				
㊳ 田中 香蓮 (関西学院)	599.7				
㊴ 有賀 香蓮 (中央)	599.2				
㊵ 中村 優華 (名城)	599.1				
㊶ 松尾 唯衣 (千葉工業)	598.1				
㊷ 林田 彩希 (法政)	597.9				
㊸ 西村 眞奈 (中央)	597.7				
㊹ 藤原 わかな (中央)	597.7				
㊺ 藤川 友利 (慶應義塾)	597.6				
㊻ 若浦 愛美 (甲南)	597.5				
㊼ 藤田 望羽 (学習院)	597.5				
㊽ 和泉 佑奈 (北海学園)	596.8				
⑦ 川崎 彩花 (立教)	596.0	⑦ 小林 眞子 (日本)	569 18X	⑳ 芳司 健太 (明治)	600.6
⑧ 山本 佳奈 (慶應義塾)	595.9	⑧ 大塚 菜月 (立命館)	568 18X	㉑ 塚谷 晋太郎 (慶應義塾)	600.6
⑨ 小井 瑠音 (青山学院)	595.8	⑨ 谷中 友美 (法政)	567 12X	㉒ 有馬 朋輝 (法政)	600.3
⑩ 重尾 桜 (法政)	595.3	⑩ 野畑 伽奈 (明治)	566 16X	㉓ 浅井 優汰 (明治)	599.9
⑪ 村上 蓮 (名城)	594.7	⑪ 森本 怜花 (名城)	565 17X	㉔ 椎野 凌 (早稲田)	599.9
⑫ 七海 奈季 (京都)	593.4	⑫ 河本 理桜 (明治)	564 12X	㉕ 林田 哲也 (慶應義塾)	599.6
⑬ 大金子 珠 (愛知)	593.3	⑬ 関根 萌 (日本)	563 19X	㉖ 木嶋 真之介 (立命館)	597.9
⑭ 大島 七珠 (名城)	593.0	⑭ 林田 夏奈子 (中央)	563 15X	㉗ 磯田 和貴 (日本)	597.7
⑮ 福江 瑞香 (早稲田)	592.2	⑮ 安岡 絵美子 (中央)	562 17X	㉘ 渡辺 琉仁 (日本)	597.6
⑯ 岡山 山梨 (山梨学院)	591.8	⑯ 三原 千晶 (日本)	562 17X	㉙ 浅木 良太 (甲南)	597.2
⑰ 青瀬 瑞季 (山梨学院)	590.1	⑰ 若宮 有美 (関西学院)	562 15X	㉚ 野真 翠 (慶應義塾)	596.6
⑱ 高橋 優奈 (関西)	589.4	⑱ 鏗平 ありす (同志社)	561 17X	㉛ 樋口 明成 (立命館)	596.6
㉑ 杉山 瑞季 (早稲田)	588.9	⑲ 山本 佳奈 (慶應義塾)	561 16X	㉜ 吉村 柁平 (中央)	594.9
㉒ 岡山 菜月 (青山学院)	588.1	⑳ 竹澤 海都 (日本)	561 15X	㉝ 五十嵐 美月 (日本)	594.1
㉓ 倉脇 小夏 (京都)	588.0	㉑ 満井 菜子 (早稲田)	559 22X	㉞ 藤田 龍人 (日本)	593.6
㉔ 鎌岡 美花 (立命館)	586.0	㉒ 町田 莉子 (同志社)	559 20X	㉟ 齋藤 慶太 (日本)	592.7
㉕ 松尾 菜月 (関西学院)	585.7	㉓ 佐々木 乃乃 (関西)	559 16X	㊱ 齋藤 慶太 (早稲田)	592.6
㉖ 松尾 菜月 (関西学院)	585.2	㉔ 杉岡 美奈 (慶應義塾)	559 9X	㊲ 齋藤 小夏 (慶應義塾)	592.3
㉗ 浅尾 渚 (甲南)	584.6	㉕ 鈴木 志佳 (早稲田)	558 16X	㊳ 齋藤 小夏 (中央)	590.8
㉘ 中本 理子 (立教)	584.3	㉖ 福江 瑞香 (中央)	557 12X	㊴ 齋藤 香き (関西)	590.0
㉙ 橋本 希和 (青山学院)	583.7	㉗ 内藤 捺美 (法政)	556 18X	㊵ 川江 優希 (慶應義塾)	589.8
㉚ 英理 (青山学院)	583.5	㉘ 城岡 中央 (中央)	556 17X	㊶ 上田 元哉 (千葉工業)	589.3
㉛ 菜菜子 (早稲田)	582.8	㉙ 五十嵐 美月 (日本)	555 11X	㊷ 光太郎 (京都)	588.6
㉜ 早梨 (千葉工業)	582.3	㉚ 中村 英佑 (関西)	555 8X	㊸ 宮崎 陸 (慶應義塾)	587.6
㉝ 美知 (早稲田)	581.3	㉛ 西村 彩希 (法政)	553 13X	㊹ 大塚 菜月 (立命館)	587.0
㉞ 浦添 潮音 (千葉)	580.6	㉜ 仲原 わかな (中央)	552 13X	㊺ 智大 (慶應義塾)	585.9
㉟ 藤原 春衣 (東北学院)	580.5	㉝ 杉山 瑞季 (早稲田)	552 7X	㊻ 坂保 剛志 (早稲田)	585.2
㊱ 菜城 春衣 (東海)	580.1	㉞ 松本 称梨 (立命館)	551 10X	㊼ 高橋 彩花 (早稲田)	583.7
㊲ 川崎 希和 (京都)	579.7	㊱ 辻川 響き (関西)	549 16X	㊽ 若宮 有美 (関西学院)	583.5
㊳ 久保 衣里 (関西学院)	578.1	㊲ 樋口 優奈 (慶應義塾)	549 13X	㊾ 川江 優希 (早稲田)	583.2
㊴ 永田 万由 (名城)	577.4	㊳ 高橋 祐衣 (早稲田)	548 7X	㊿ 岩宮 電生 (関西)	582.2
㊵ 吉岡 瑞貴 (芝浦工業)	577.4	㊴ 菅 祐衣 (慶應義塾)	542 14X	㊱ 江澤 誠 (早稲田)	582.2
㊶ 梅田 千鈴 (関西学院)	577.1	㊵ 上田 優希 (慶應義塾)	541 6X	㊲ 三原 千晶 (日本)	580.6
㊷ 近藤 麻那 (同志社)	576.6	㊶ 氏松 連 (京都)	535 11X	㊳ 原 輝和 (早稲田)	575.8
㊸ 藤原 有咲 (京都産業)	575.7	㊷ 川崎 彩花 (立命館)	535 11X	㊴ 小川 翔太郎 (同志社)	574.4
㊹ 阿川 真貴 (慶應義塾)	575.2	㊸ 松岡 美花 (立命館)	534 8X	㊵ 芳紀 (関西)	571.0
㊺ 山本 真里 (専修)	574.2	㊹ 倉脇 小夏 (京都)	534 5X	㊶ 鈴木 淳平 (京都)	567.7
㊻ 江口 莉奈 (駒澤)	574.0	㊺ 澤井 祐音 (早稲田)	531 15X	㊷ 村木 実佑 (関西)	548.9
㊼ 鈴村 功子 (防衛)	573.6	㊻ 和泉 佑奈 (北海学園)	531 7X	㊸ 川崎 依子 (京都)	541.2
㊽ 大井 菜由子 (立教)	573.5	㊼ 町田 理子 (立教)	523 6X		
㊾ 須貝 夕華 (東北学院)	571.0	㊽ 松原 加菜 (大阪)	503 3X		
㊿ 内藤 夕華 (関西学院)	570.2	㊾ 酒井 菜由子 (立教)	473 1X		
㊱ 木島 瞳 (学習院)	569.9				
㊲ 根岸 明世 (専修)	569.6				
㊳ 山田 響子 (北海道)	569.5				
㊴ 神谷 美衣 (愛知学院)	567.5				
㊵ 澤田 悠依 (法政)	567.4				
㊶ 小栗 悠依 (甲南)	567.3				
㊷ 西内 彩花 (大阪)	563.3				
㊸ 伊東 味樹 (鹿児島)	561.9				
㊹ 高橋 彩夏 (防衛)	560.8				
㊺ 大石 純子 (大阪)	558.2				
㊻ 葛山 花 (北海学園)	555.1				
㊼ 古山 花 (防衛)	552.8				
㊽ 蜂須賀 音音 (防衛)	550.3				
㊾ 泉田 瞳 (早稲田)	550.2				
㊿ 久井 沙織 (立命館)	540.6				
㊱ 浅川 瑠貴 (学習院)	526.5				
㊲ 松原 加菜 (大阪)	512.9				
㊳ 鉄川 結 (北海学園)	441.0				

全日本ライフル射撃競技選手権大会 (50m・25mピストル)

2020年11月13日(金)～15日(日) 千葉県・千葉県総合スポーツセンター射撃場

25m Rapid Fire Pistol 60

① 市川 広義 (警視庁)	571 20X 28
② 吉岡 大 (京都府警察)	573 12X 27
③ 飯村 嘉一 (警視庁)	569 15X 17
④ 橋本 喬平 (自衛隊体育学校)	557 9X 14
⑤ 久松 隆太 (神奈川県警察)	560 12X 11
⑥ 森田 泰輝 (兵庫県警察)	557 13X 7
⑦ 若井 将紀 (埼玉県警察)	547 8X
⑧ 本村 公光 (奈良県警察)	541 6X
⑨ 中西 春杜 (自衛隊体育学校)	536 3X
⑩ 全坂 生野 (明利(川崎大師平間寺))	474 6X

25m Standard Pistol 60

① 吉岡 大 (京都府警察)	552 8X
② 市川 広義 (警視庁)	549 7X
③ 飯村 嘉一 (警視庁)	544 8X
④ 飯村 嘉一 (警視庁)	532 5X
⑤ 高橋 勇気 (警視庁)	528 6X
⑥ 生野 明利 (川崎大師平間寺)	500 3X
⑦ 木田 知宏 (大阪府)	481 1X

50m Pistol 60

① 中重 勝 (広島県警察)	519 6X
② 大塚 利博 (栃木県)	517 4X

③ 生野 明利 (神奈川県)
 512 5X |

④ 阿久津 利夫 (栃木県)	509 6X
⑤ 池上 啓 (あきづらば)	492 6X
⑥ 佐野 嘉信 (東京都)	480 2X
⑦ 野本 豊裕 (神奈川県)	439 3X

25m Pistol 60W

① 山田 聡子 (自衛隊体育学校)	567 11X 27
② 佐藤 明子 (警視庁)	564 14X 26
③ 小西 ゆかり (鹿児島交遊(株))	562 9X 22
④ 相澤 ひかる (警視庁)	551 13X 17
⑤ 佐々木 千鶴 (岩手県警察)	554 8X 14

10m Air Pistol 60MW

記録集

⑫ 竹澤 海都 (unicom)	618.8	⑳ 牧田亜佐美 (チーム FUJIHIRA)	599.3	㉔ 松島 愛 (フログ)	1111
⑬ 吉村 花香 (オール日大)	618.5	㉑ 浅尾 渚 (KU SHOOTING)	597.7	㉕ 内藤 捺美 (栄北三銃士)	1110
⑭ 井浦 一希 (チーム GOGO!)	618.2	㉒ 宗崎真理子 (ブルズアイ)	597.7	㉖ 鈴木 志佳 (ほにゃらら)	1106 X29
⑮ 野畑 伽奈 (よかとこ九州隊)	617.8	㉓ 吉見小夜香 (ブルズアイ)	596.8	㉗ 倉脇 小夏 (ブルズアイ)	1106 X22
⑯ 鈴木 志佳 (ほにゃらら)	617.4	㉔ 門脇 真央 (フログ)	595.8	㉘ 吉見小夜香 (ブルズアイ)	1103
⑰ 狩野絢麻音 (スターチス)	616.3	㉕ 氏松 蓮 (ブルズアイ)	590.4	㉙ 長谷川由佳 (神奈川シューティングクラブ)	1078
⑱ 小澤 綾香 (流星)	616.3			㉚ 宗崎真理子 (ブルズアイ)	1077
⑲ 河本 理桜 (まめの木)	616.1	10m Air Rifle 60W (SH1)		㉛ 三橋こすも (神奈川シューティングクラブ)	1068
⑳ 竹智 友南 (オール日大)	615.3	① 木下裕季子 (オール日大)	613.3		
㉑ 西 千里 (オール日大)	614.0			50m Rifle Prone 60W	
㉒ 内藤 捺美 (栄北三銃士)	613.9	50m Rifle 3-Positions 120W		① 山田 優子 (オール日大)	615.1
㉓ 劉 炫慈 (ほにゃらら)	613.3	① 前田 留那 (オール日大)	1153	② 小沢 楓 (流星)	612.8
㉔ 大嶋美和子 (流星)	613.2	② 山田 優子 (株式会社 銀座銃砲店)	1147	③ 大嶋美和子 (流星)	612.0
㉕ 森元 麻琴 (KU SHOOTING)	612.7	③ 千葉 朔海 (栄北三銃士)	1146	④ 柳 あさこ (ほにゃらら)	609.5
㉖ 鈴木 若葉 (TEAM KABASHIMA)	612.5	④ 劉 炫慈 (ほにゃらら)	1142	⑤ 石川真理絵 (神奈川シューティングクラブ)	605.2
㉗ 小沢 楓 (流星)	612.3	⑤ 大嶋美和子 (流星)	1141	⑥ 倉脇 小夏 (ブルズアイ)	604.6
㉘ 福井 瑞紀 (ファベルト)	612.0	⑥ 生駒 早織 (フログ)	1140	⑦ 中里 志穂 (ほにゃらら)	604.4
㉙ 三橋こすも (神奈川シューティングクラブ)	611.1	⑦ 森本 怜花 (フログ)	1138	⑧ 一ノ渡 桜 (神奈川シューティングクラブ)	601.6 X20
㉚ 泉詔 玲香 (TEAM KABASHIMA)	610.1	⑧ 小沢 楓 (流星)	1137	⑨ 鈴木 志佳 (ほにゃらら)	601.6 X20
㉛ 吉田 寧然 (ほにゃらら)	609.2	⑨ 新里葉津紀 (チーム GOGO!)	1133	⑩ 吉見小夜香 (ブルズアイ)	598.3
㉜ 柳 あさこ (ほにゃらら)	608.7	⑩ 竹澤 海都 (unicom)	1131	⑪ 長谷川由佳 (神奈川シューティングクラブ)	594.4
㉝ 千葉 朔海 (栄北三銃士)	604.8	⑪ 柳 あさこ (ほにゃらら)	1130 X39	⑫ 氏松 蓮 (ブルズアイ)	579.2
㉞ 藤川 友利 (神奈川シューティングクラブ)	604.3	⑫ 一ノ渡 桜 (神奈川シューティングクラブ)	1130 X35	⑬ 三橋こすも (神奈川シューティングクラブ)	568.6
㉟ 倉脇 小夏 (ブルズアイ)	602.8	⑬ 谷中 友美 (株式会社 銀座銃砲店)	1125	⑭ 正満 咲希 (流星)	549.1
㊱ 苗村 佳奈 (オール日大)	600.2	⑭ 小澤 綾香 (流星)	1124		

全日本選抜ライフル射撃競技大会10m 男女混合リモートファイナル

11月29日(日) 長瀬(本部)、NTC、能勢、長崎

10m Air Rifle MW

① 岡田 直也 (ALSOK)	251.3
② 島田 敦 (日本大学)	249.0
③ 岩崎 貴文 (滋賀県スポーツ協会)	228.0
④ 一ノ渡 桜 (アマノ)	206.3
⑤ 遠藤 雅也 (名阪急配)	184.8
⑥ 野畑 美咲 (大分県由布高校)	163.7
⑦ 三浦 莉桜 (福井県足羽高校)	142.1
⑧ 橋本 昂希 (埼玉県)	120.6

10m Air Pistol MW

① 相澤ひかる (警視庁)	237.1
② 森川 清司 (広島県警察)	233.8
③ 園田 吉伸 (自衛隊体育学校)	212.9
④ 蟹江 良平 (警視庁)	193.6
⑤ 吉村 和徳 (岐阜県済美高校)	172.1
⑥ 山田 聡子 (自衛隊体育学校)	153.7
⑦ 山口 航輝 (同志社大学)	133.3
⑧ 影井 弘雄 (埼玉県)	110.1

ピストル (25m) ナショナルチーム選考会③

2020年11月30日(月)~12月1日(火) 東京都・NTC イースト射撃場

25m Rapid Fire Pistol 60

① 吉岡 大 (京都府警察)	583	21X
② 市川 広義 (警視庁)	581	20X
③ 金坂 春杜 (自衛隊体育学校)	575	13X
④ 飯村 嘉一 (警視庁)	572	14X
⑤ 森 栄太 (自衛隊体育学校)	571	15X
⑥ 本村 将紀 (埼玉県警察)	565	11X
⑦ 楠本 高平 (自衛隊体育学校)	560	15X
⑧ 畠中 祐輝 (高知県警察)	552	13X

25m Pistol 60W

① 北嶋那実子 (CHICKEN WORKS)	583	22X
② 佐々木千鶴 (岩手県警察)	579	19X
③ 佐藤 明子 (警視庁)	577	19X
④ 山田 聡子 (自衛隊体育学校)	577	18X
⑤ 小西ゆかり (飛鳥交通)	577	18X
⑥ 相澤ひかる (警視庁)	567	11X
⑦ 細野裕理子 (警視庁)	562	11X
⑧ 財津 美加 (大分県警察)	561	14X
⑨ 松尾 恵実 (兵庫県警察)	555	8X
⑩ 吉澤 壽代 (自衛隊体育学校)	547	14X

ビームライフルで射撃スポーツを始めましょう!

BEAM·RAIFLE SHOOTING SYSTEM

ビーム・ライフルの特徴

- ビーム・ライフル/ピストルの光源はキセノン管発光で、人体には影響のない安全な光です。
- 標的装置の設置は水銀灯、白熱灯、蛍光灯などを使用する体育館や教室で利用できます。



ビームライフル ジュニア用 型式 MBR-203J

この銃は3.0kgと軽量で、全長も小中学生などに合わせた入門者向けのモデルです。バットプレートは体格に合わせて、前後に調整できます。バッテリー、サイトセット、ハードケースが付属します。



ビーム・ライフル 型式 MBR-201

この銃はチークピースの調整を容易にした、バランスー付の競技者向けのモデルです。

ビームライフル・システム



ターゲット装置
型式 MT-201



ディスプレイ装置
型式 MD-201L



プリンター装置
型式 MP-216

〔 製造・発売元 〕

—KOTO— 興東電子株式会社

本社 〒306-0232 茨城県古河市東牛谷 603-2

電話 0280-98-3387 FAX 0280-98-1180

<http://www.kohto.co.jp> E-mail: info@kohto.co.jp

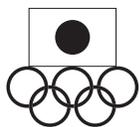
来たとき よりも キレイに!

世界に示す、クリーンジャパン



KEEP EVERYTHING
MORE BEAUTIFUL
THAN IT WAS.

Show the world, CLEAN JAPAN!



JAPANESE OLYMPIC COMMITTEE
公益財団法人 日本オリンピック委員会



10.9 FOCUSED.
TARGETED.
EXACTLY.

WALTHER

LG400
MONOTEC



KK500
PRECISION IN A NEW DIMENSION

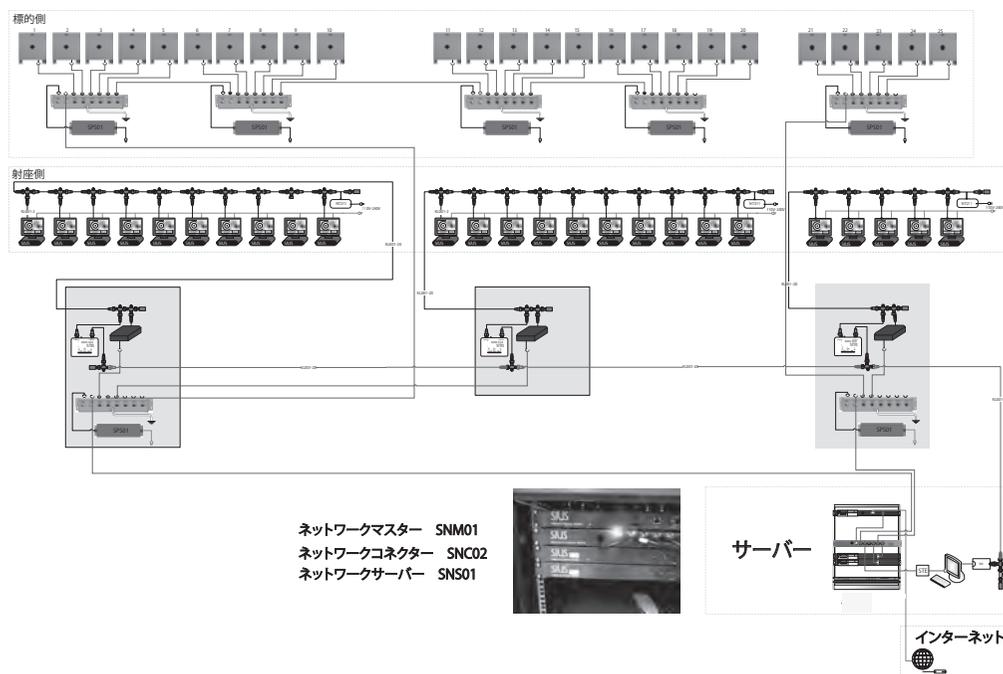
POWERED PERFORMANCE.



(公社) 日本ライフル射撃協会オフィシャルサプライヤー
株式会社 **國友銃砲火薬店**
〒600-8032 京都市下京区寺町通仏光寺東入る 國友ビル3F

ワルサー社・エレー社 日本代理店
TEL(075)351-3037 FAX (075)351-3041
<http://www.kunitomogs.co.jp> E-mail:shooting@zj8.so-net.ne.jp

50m STYX ネットワークシステム



Olympics & Paralympics

SIUS 電子標的が採用されています

- 1992 Barcelona
- 1996 Atlanta
- 2000 Sydney
- 2004 Athens
- 2008 Beijing
- 2012 London
- 2016 Rio de Janeiro
- 2021 Tokyo



リオデジャネイロ五輪 決勝会場

ISSF公認 (Phase III・最高評価の公認)

光学式電子標的・超音波式電子標的

SIUS 社 日本総代理店
日本ビーム株式会社
www.japanbeam.com



日本全国へ販売設置を致します。

■Meyton(マイトン)電子標的システム



Meyton電子標的の特徴：

- ・赤外線バリヤを通過した位置を測定
- ・センターは常に一定
- ・測定精度は1/100mm
- ・ワークステーションによる一元管理
- ・1台から利用可能
- ・10m, 50m競技用(25mは別製品)
- ・測定用消耗品は不要

Meyton(マイトン)電子標的導入射撃場(順不同)：

新潟県立胎内ライフル射撃場(10m, 50m)、茨城県菅ライフル射撃場(10m, 50m)、福井県立ライフル射撃場(10m, 50m)、神奈川県立伊勢原ライフル射撃場(10m, 50m)、くりはま花の国エアライフル場(10m)、宮城県ライフル射撃場(10m, 50m)、沖縄県ライフル射撃場(10m, 50m)、慶應義塾大学(50m)、中央大学(50m)、日本大学(10m, 50m)、明治大学(10m)、その他高校・大学多数導入 ※大阪府能勢町ライフル射撃場(10m, 50m): メンテナンスのみ(國友銃砲火薬店様導入)

有限会社 三和管財

〒277-0862 千葉県柏市篠籠田1316 TEL: 04-7143-6122 Fax: 04-7147-0745
Meyton社製品 日本ディストリビューター / Noptel社製品 輸入代理店

ライフルスポーツ 購入申込方法

◆お申し込みは郵便振替または現金書留で下記の宛先までお願いします。

⇒郵便振替の場合

郵便振替 00140-0-707998 公益社団法人日本ライフル射撃協会

⇒現金書留の場合

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 公益社
団法人日本ライフル射撃協会ラリスポ担当

◆価格(送料込み)

⇒一部300円、年間1,800円 学生・生徒一部200円、年間1,200円

◆会員への配布

⇒会員(デジタル会員を除く)については、会費に含まれていますので、自動配布となります。
ただし、大学生及び中高生会員への配布は、当協会の規程によります。



●発行人 ———— 松丸 喜一郎

●編集 ———— 総務委員会

●発行所 ———— 公益社団法人日本ライフル射撃協会

(2019年7月より 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE
新住所) 電話 03-6721-0792 / FAX 03-6721-0793

E-mail: rifle@japan-sports.or.jp

https://www.riflesports.jp/

●印刷所 ———— 広研印刷株式会社

〒171-0033 東京都豊島区高田3-3-16

電話 03-3208-8273 / FAX 03-3208-8244

本誌は、スポーツ振興くじ助成金を受けて発行しています。

「まさか」や「もしも」に、

ALSOK ビーム!



今こそ、うちに。

ALSOK



TOKYO 2020
OLYMPIC GAMES



ALSOK



TOKYO 2020
PARALYMPIC GAMES

東京2020オフィシャルパートナー(セキュリティサービス&プランニング)

年中無休 24時間受付



0120-39-2413

サンキュー

ツヨイ

ミカタ



ライフルスポーツ THE RIFLE SPORTS 2021.1

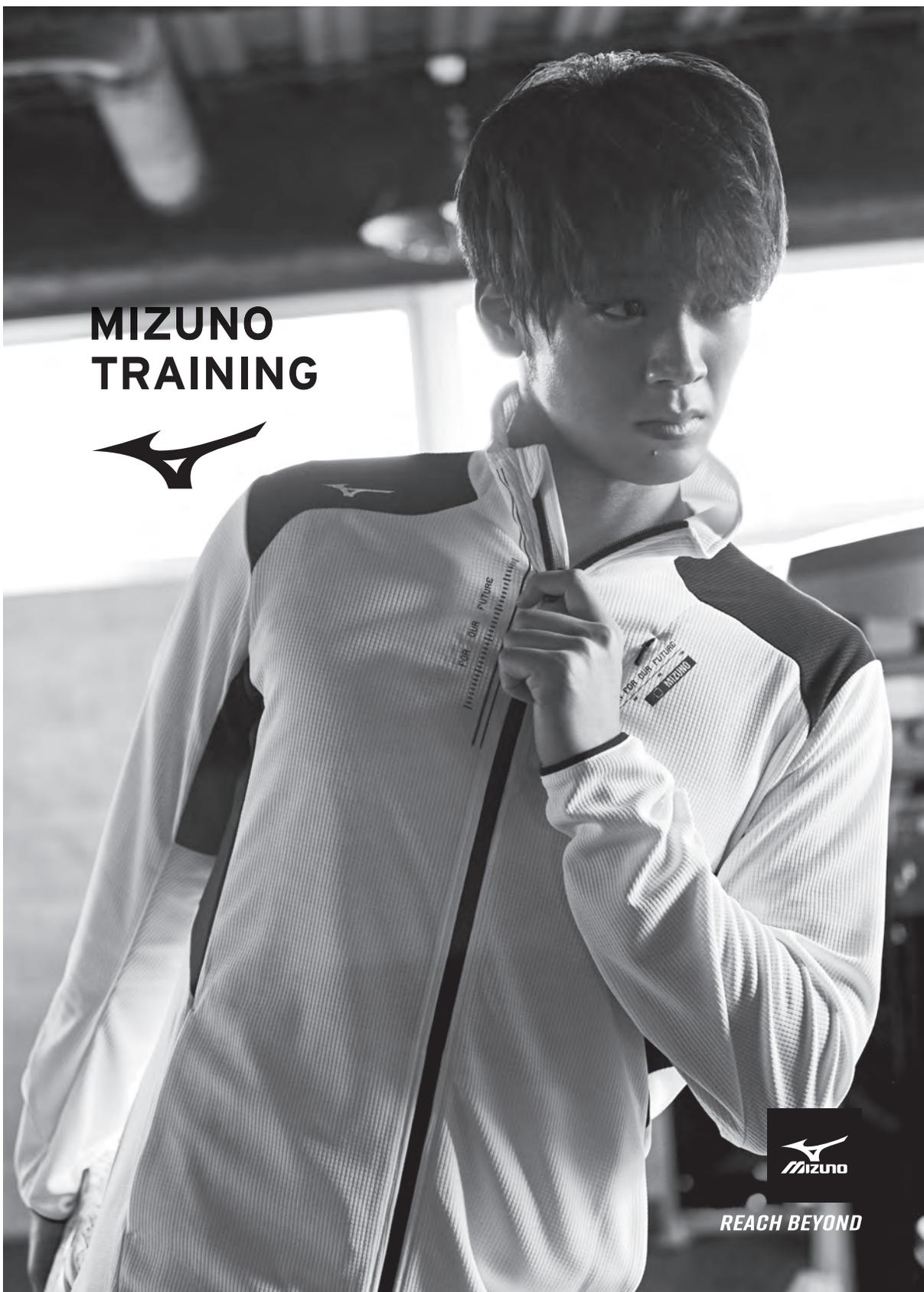
第446号

令和三年一月一日発行 隔月(奇数月)一日発行
昭和五十三年二月二十五日第三種郵便物認可

発行人・松丸喜一郎
発行所・公益社団法人日本ライフル射撃協会

東京都新宿区霞ヶ丘町4-1-2

MIZUNO TRAINING



REACH BEYOND

定価 300 円